

# 入 札 説 明 書

地方独立行政法人奈良県立病院機構  
奈良県総合医療センター  
寝具・リネン類賃貸借及び管理業務委託

令和4年11月  
奈良市七条西町2丁目897-5

奈良県総合医療センター

# 入札説明書

地方独立行政法人奈良県立病院機構奈良県総合医療センターが調達する物件に係る入札公告に基づく一般競争入札については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとします。

入札に参加する者は、下記の事項を熟知のうえ入札しなければなりません。この場合において、当該仕様等に疑義がある場合は、下記5の(1)に掲げる者の説明を求めることができます。

1 公告 令和4年11月10日(木)

2 競争入札に付する調達の内容

(1) 入札物件

地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター  
寝具・リネン類賃貸借及び管理業務

(2) 入札物件の数量及び特質

入札説明書及び仕様書のとおりとします。

(3) 委託期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日

(4) 履行場所

奈良県総合医療センター(奈良市七条西町二丁目897-5)

3 入札方法

(1) 入札は、各リネン類及び業務の単価に予定数量を掛けた年額で行います。

なお、契約についてはそれぞれの単価により行いますが、予定数量については、発注件数を保証するものではありません。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数がある場合は、その端数を切り捨てた金額)をもって落札価格としますので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載してください。

(2) 入札は、入札者(代理人を含む)による入札書の直接提出により行うものとし、郵送による入札は認めません。

4 競争入札に参加する者に必要な資格

次に掲げる(1)から(12)のいずれにも該当する者が、この入札に参加することができます。

(1) 地方独立行政法人奈良県立病院機構契約規程第4条第1項および第2項の規定に

該当しない者であること。

- (2) 物品購入等に係る競争入札の参加資格等に関する規程（平成7年12月奈良県告示第425号）による競争入札参加資格者で、主たる営業種目がO1「賃貸業務」又はQ7「諸サービス」で登録をしている者であること。
- (3) 公告日から本業務の入札の日までの間のいずれの日においても、民事再生法（平成11年法律第225号）の規定による再生手続開始の申立て、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立て又は破産法（平成16年法律第75号）の規定による破産手続開始の申立てが行われている者でないこと。
- (4) 役員に法律行為を行う能力を有しない者、破産者で復権を得ない者及び禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者がいる法人等（法人格のない団体にあつては代表者が上記要件に該当する団体）でないこと。
- (5) 過去5年以内に、近畿圏内における病床数400床以上を有する病院において、本業務と同業務あるいは類似業務における受託実績を複数有する者であること。納入作業実績を複数有するものであること。
- (6) 財団法人医療関連サービス振興会が定める「寝具類洗濯」の認定基準を満たし手いること（医療関連サービスマーク認定書の写しを提出）。
- (7) 寝具類の洗濯については感染面を考慮し、寝具類（包布・シーツ・枕カバー）について、①変色及び異臭がないこと。②大腸菌が検出されないこと。③MRSAが検出されないこと。④一般細菌が100cm<sup>2</sup>当たり1,000個以内であること、を1年以内に2度（6ヶ月に1回程度）検査を行い基準を満たしていること（日本病院寝具協会の衛生基準認定書の写しを提出）
- (8) 災害時などに業務が滞ることがないように必要な措置を講じていること（業務の代行に係る日本病院寝具協会発行の証明書の写しを提出）。
- (9) 業務の履行に際しては、常に患者の立場に立った業務遂行を心がけ、患者満足度の高い診療環境を提供することし、国際標準化機構で定める「品質マネジメントシステム」IS09001を取得していること（IS09001の認定書の写しを提出）
- (10) 銀行の取引停止、又は差押えを受けていない者であること。
- (11) この公告に示した調達物品の規格に合致した物品及び数量を確実に納入できることを確約できる者であつて、かつ、調達物品に関し、迅速なアフターサービス・メンテナンス体制が整備されている者であること。
- (12) 次に掲げる（ア）から（カ）のいずれの要件にも該当しないものであること。
  - （ア）役員等（法人にあつては役員（非常勤の者を含みます。）、支配人及び支店又は営業所（常時契約に関する業務を行う事務所をいいます。以下同じ。）の代表者を、個人にあつてはその者、支配人及び支店又は営業所の代表者をいいます。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」といいます。）第2条第6号に規定する暴力団員をいいます。以下同じ。）である。

- (イ) 暴力団（法第2条第2号に規定する暴力団をいいます。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与している。
- (ウ) 役員等が、その属する法人、自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で、又は第三者に損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用している。
- (エ) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与している。
- (オ) (ウ) 及び (エ) に掲げる場合のほか、役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。
- (カ) この契約に係る下請契約又は資材及び原材料の購入契約等の契約に当たって、その相手方が (ア) から (オ) までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結している。

## 5 入札書の提出場所等

### (1) 各種問い合わせ先及び契約担当課

〒630-8581 奈良市七条西町二丁目897番5号

地方独立病院行政法人奈良県立病院機構

奈良県立総合医療センター 財務課 用度係

電話番号（ダイヤルイン） 0742-52-4820

（代表） 0742-46-6001 （内線2439）

FAX 0742-46-6011

ホームページ <http://www.nara-hp.jp/>

メール sogo-yodo@nara-pho.jp

### (2) 入札説明書、入札仕様書等の交付方法

ア 交付期間 公告日から令和4年12月20日(火) 午後5時まで

イ 交付方法 地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センターのホームページ(<http://www.nara-hp.jp/>)のお知らせ内「公告」よりダウンロードして下さい。なお交付期間を過ぎますと、ダウンロードはできませんのでご注意下さい。

ウ 交付資料 入札説明書

入札仕様書

入札参加申込兼適合規格承認申請書【様式1】

業務履行確認書【様式2】

質疑書【様式3】

入札書【様式4】

委任状【様式5】

契約保証金免除申請書【様式6】

辞退届【様式7】

## 見積書【様式8】

### (3) 関係図面の貸与

- ア 受取期間 公告日～令和4年12月20日（火）（土日及び祝日を除く）の午前9時から午後3時まで。なお、貸与資料を希望する者は、希望日時を上記（1）の問い合わせ先に事前に連絡すること。
- イ 受取場所 上記（1）問い合わせ先及び契約担当課に同じ
- ウ 貸与資料 奈良県総合医療センター関係図面
- エ 留意事項 貸与資料は、令和4年12月27日（火）までに当センターまで返却すること。

### (4) 入札仕様書等に関する質問

- ア 入札説明書、入札仕様書等交付書類の内容に関して質問がある場合は、質疑内容を簡潔明瞭にまとめて質問書【様式3】により、下記期日までに上記5の（1）に示す担当課にメールで送付下さい。  
なお、質問書を送信した際は、必ず電話により質問書到着の確認連絡を行ってください。

また、期日以降の質疑応答、電話又は口頭による個別の対応は行いません。

受付期日：令和4年12月12日（月）正午まで

- イ 質問への回答は、下記回答日に質問者に対してメールにて回答します。  
なお、公表の際は、質問者は明示せず、また再質問も受付ません。  
回答日時：令和4年12月21日（水）（予定）

### (4) 入札書の提出場所、入開札の日時及び場所

日時 令和4年12月27日（水） 午前11時00分

場所 奈良市七条西町二丁目897番5号

奈良県立総合医療センター 4階 会議室1

## 6 その他

### (1) 契約の手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨とします。

### (2) 入札保証金

免除します。

ただし、落札者が契約を締結しない場合には、地方独立行政法人奈良県立病院機構契約規程第18条第2項に定めるところにより、入札金額の100分の5に相当する額を損害賠償金として納付しなければなりません。

### (3) 契約保証金

契約の相手方は、契約金額の100分の10に相当する額以上の契約保証金を納付するものとします。ただし、地方独立行政法人奈良県立病院機構契約規程第27条第1項ただし書の規定（保険会社との間に地方独立行政法人奈良県立病院機構を被保険者とする履行保証保険契約を締結した者、又は過去

2年間に国、地方公共団体又は地方独立行政法人と種類及び規模をほぼ同じくする契約を数回以上締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行した者等に該当する者は免除します。

(4) 入札者に要求される事項

- ア この一般競争入札に参加を希望する者は、次に掲げる①～⑤までの書類（以下、「入札参加申込兼適合規格承認申請書」といいます。）を次に示すとおり提出し、適合規格の承認を受けなければなりません。

提出書類

- ① 入札参加申込兼適合規格承認申請書【様式1】
- ② 会社概要(会社の沿革・事業等の概要が記載されたパンフレット等)
- ③ サンプル ※カタログが有る場合は、添付すること。
  - ・医療用寝具（合掛布団、枕、包布、ボックスシーツ、枕カバー）一式
  - ※包布、枕カバーについてオリジナル柄がプリントされていない状態で可
  - ・検査衣（上衣、下衣、ゆかた、検査衣）各1枚
  - ・手術衣（上衣、下衣）各1枚
  - ・タオル（バスタオル、フェイスタオル、オシボリタオル）各1枚
  - ・覆布1枚※検査衣、手術衣については、仕様書別紙1）仕様及び数量に記載のもの全てを対象とする。
- ④ 医療関連サービスマーク認定書（写し）
- ⑤ 日本病院寝具協会の衛生基準認定書（写し）
- ⑥ 業務の代行に係る日本病院寝具協会発行の証明書（写し）
- ⑦ ISO9001 の認定書（写し）
- ⑧ 奈良県物品購入等競争入札参加資格を有することを証明する書類(写し)
- ⑨ 見積書【様式8】

ア 提出期間：公告日～令和4年12月20日(火) 午後5時まで

提出場所：奈良県総合医療センター 財務課 用度係

提出部数：各1部

提出方法：持参

イ 上記アにより提出された申請書に基づく適合規格の適否については、下記により通知します。

通知日時：令和4年12月23日(金)（予定）

通知方法：メールにて通知します。

ウ 入札参加申込書兼適合規格承認申請書等に基づき参加資格の承認を受けた者を入札参加者とします。参加資格の確認ができない場合は入札に参加することはできません。

エ 入札者は、所定の入札書を作成し、封をした上、所定の場所及び日時に入札

してください。

オ 入札書は封書の表面に「奈良県総合医療センター寝具・リネン類賃貸借及び管理業務の入札書」とわかるように記載(別添【様式4】の記載例を参照してください。)して、当センターの職員の指示に従って入札箱に投函して下さい。

カ 代理人をもって入札する場合は、委任状(別添【様式5】)を当センター職員の指示に従って提出して下さい。

キ 入札者は、その提出した入札書を引き換え、変更し、又は取り消すことはできません。

ク 上記6の(3)で示す契約保証金の免除規定に該当する者は、落札後すみやかにその旨を証明する書類(履行保証保険契約書の写し又は契約保証金免除申請書(別添【様式6】))を提出して下さい。

ケ 入札を辞退する場合は、辞退届(別添【様式7】)を令和4年12月26日(月)正午までに上記5の(1)の「問い合わせ先及び契約担当課」まで提出して下さい。

## 7 入札の無効

次の次号のいずれかに該当する入札は、無効とします。

なお、無効の入札をした者について、再度の入札に参加することはできません。

- (1) この公告に示した競争入札参加資格のない者のした入札
- (2) 入札書に記名押印を欠く入札  
代理人が入札に参加する場合は、その代理人の記名押印を欠く入札
- (3) 入札書の重要な文字の誤脱などにより必要な事項を確認できない入札
- (4) 入札書記載に価格を加除訂正した入札
- (5) 同一入札者がなした同一事項についての2以上の入札
- (6) 入札に際して公正な入札の執行を害する行為があったと認められる入札
- (7) その他入札に関する条件に違反した入札(虚偽の申請を行った者の入札等)

## 8 落札者の決定方法

- (1) 開札は、入札に参加する者又はその代理人が出席(1社1名)して行うものとします。ただし、入札に参加する者またはその代理人が立ち合わない時は、入札執行事務に関係ない職員を立ち会わせて開札を行う場合があります。
- (2) 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とします。ただし、予定価格の制限に達した価格に入札がない場合は、直ちに再度(2回目)の入札を行う場合があります。この場合であっても、入札執行回数は初度(1回目)を含め、2回を限度とします。入札書は再入札となる場合に備えて2枚用意して下さい。
- (3) 落札者となるべき同価格の入札者2人以上ある場合は、直ちに「くじ」で決

定します。

- (4) 再度の入札をしても落札者がいないときは、地方独立行政法人奈良県立病院機構契約規程第23条第1項第5号の規定に基づき随意契約に移行する場合があります。

## 9 契約書作成の要否等

- (1) 契約書作成を要します。契約書は2部作成し、各自1部保有するものとします。契約書の作成に要する費用はすべて落札者の負担とします。
- (2) 落札者は、地方独立行政法人奈良県立病院機構契約規程第25条第1項の規定に基づき遅滞なく(特別の理由により必要があると認められる時は指定する日まで)契約を締結するものとします。上記6の(3)で示す契約保証金については、この期日までに当センターが指定する方法により納付して下さい。

## 10 契約の不締結

契約締結までの間に、落札者について次のいずれかに該当する事があると認められるときは、契約を締結しないものとします。

- (ア) 落札者の役員等(法人にあっては役員(非常勤の者を含みます。)、支配人及び支店又は営業所(常時契約に関する業務を行う事務所をいいます。以下同じ。))の代表者を、個人にあってはその者、支配人及び支店又は営業所の代表者をいいます。以下同じ。)が暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」といいます。)第2条第6号に規定する暴力団員をいいます。以下同じ。)であるとき。
- (イ) 暴力団(法第2条第2号に規定する暴力団をいいます。以下同じ。)又は暴力団員が経営に実質的に関与しているとき。
- (ウ) 落札者の役員等が、その属する法人、自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で、又は第三者に損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員を利用しているとき。
- (エ) 落札者の役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与しているとき。
- (オ) (ウ)及び(エ)に掲げる場合のほか、落札者の役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。
- (カ) この契約に係る下請契約又は資材及び原材料の購入契約等の契約(以下「購入契約等」といいます。)に当たって、その相手方が(ア)から(オ)までのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したとき。
- (キ) この契約に係る下請契約に当たって、(ア)から(オ)までのいずれかに該当する者をその相手方としていた場合((カ)に該当する場合を除きます。)に

において、当センターが下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、それに従わなかったとき。

#### 1 1 契約の解除

契約締結後、契約者について上記10の(ア)から(キ)までのいずれかに該当する事由があると認められるとき又はこの契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員から不当に介入を受けたにもかかわらず、遅滞なくその旨を本医療センターに報告せず、若しくは警察に届け出なかったと認められるときは、契約を解除することがあります。この場合は、契約者は、損害賠償金を納付しなければなりません。

なお、10の(ア)、(ウ)、(エ)及び(オ)中「落札者」とあるのは、「契約者」と読み替えるものとします。

#### 1 2 入札の中止等及びこれらによる損害に関する事項

天災その他やむを得ない事由により、入札又は開札を行うことができないときは、入札を中止することがあります。また、入札者の連合の疑い、不正不穏な行動をなすことにより、入札を公正に執行することができないと認められるときは、入札を取り消すことがあります。これらの場合における損害は入札者の負担とします。

#### 1 3 調達手続の停止等

(1) この調達に関する苦情申立てに係る処理手続において、契約の締結若しくは執行を停止し、又は契約を解除する場合があります。

(2) 落札決定後、契約締結までの間に、落札者が入札参加資格を喪失した場合又は入札参加停止の措置を受けた場合は契約を締結しません。

#### 1 4 その他

(1) 詳細は、入札説明書及び入札仕様書によります。

(2) 調達物品の納入にあたっては、当センターと協議の上、実施してください。